

自由民主党 東大和市議会議員

森田ひろゆき

誠実に前へ。
まちと人と未来をつなぐ。

活動レポート

Vol.10

令和8年4月発行 森田ひろゆき後援会



一家仁為れば、一国仁に興る

中国の古典四書五経の一つ『大学』には、「一家仁なれば、一国仁に興る」とあります。これは、一つの家庭に仁の心が満ちれば、その心が地域へ、国へと広がり、やがて世の中を良い方向へ導いていくという教えです。二宮金次郎像が手にする本も、この『大学』であり、開かれたページにその言葉が記されています。今、世界では争いが絶えず、先行きの見えない時代が続いています。だからこそ平和への道は、まず身近な家庭や地域で思いやりを育むことから始まるのだと思います。母校・東大和一小の金次郎像も、昨年の一般質問をきっかけに再生されました。その姿が、この教えとともに、平和を願う心を地域に広げる一助となることを心より願っております。

東大和市議会議員 森田博之

令和8年度予算決まる

今回、私は予算特別委員会の委員長を務めさせていただきました。委員会では、一般会計388億8,900万円（前年度比12億6,900万円増、3.4%増）をはじめ、各会計予算について慎重に審査いたしました。予算には、公共施設再配置計画に1,491万2千円、小・中学校の再配置に向けた準備に1億2,007万7千円、喜多方市農業宿泊体験事業、小学校への自閉症・情緒障害特別支援学級設置など、子どもたちの学びや将来のまちづくりに関わる重要な事業も計上されました。委員会では、これらの事業の必要性や進め方について活発な質疑応答が行われ、委員長としてその進行を担う中で、改めて責任の重さを実感いたしました。

令和8年度の予算の概要は市報にも掲載されています→



東大和市の主な動き

防犯機器等購入補助を実施。防犯カメラ、カメラ付きインターホン、人感センサーライトなどの購入・設置費を補助しています。

防災安全課(内線1352)
042-563-2111

AIごみナビシステムを導入。LINEで写真やメッセージを投稿することでごみの分別方法を簡単に調べることができます。

環境対策課(内線1241)
042-563-2111

高齢者のスマホ購入費を補助。65歳以上の方を対象に、初めて購入するスマートフォンの費用を最大3万円補助します。

地域福祉課(内線1176)
042-563-2111

一時預かり保育のLINE予約に対応。東大和市公式LINEから、一時預かり保育の事前登録・予約・確認ができるようになっています。

保育課(内線1751)
042-563-2111

アピランスケア用品購入費を助成。がん治療等に伴う外見の変化に悩む市民を対象に、ウィッグなどの購入費を助成します。

健康推進課成人保健係
042-565-5211

令和7年12月定例会 一般質問

アライグマ対策と部活動の地域移行と高齢者の介護予防について



問 市内で増加するアライグマの被害と捕獲状況、多摩湖周辺で生息している可能性について。

答 市内全域で報告されており、**捕獲状況は令和4年以降急増**している。多摩湖周辺での目撃情報から、生息している可能性はあると認識している。

要望 東京都、近隣市との連携強化を正式に要望し、広域的な生息調査、捕獲対策、啓発体制の強化を進めることを要望する。

問 部活動の地域移行の進捗と課題についてどう捉えているか。

答 専門指導を受けられる環境は広がっているが、**指導者確保や費用負担に課題**がある。

要望 家庭環境に左右されず誰もが参加できる支援策と、持続可能な体制を整えることを要望する。

問 介護予防事業の効果をどう把握しているか。

答 体操の普及やリーダー育成により高齢者の介護予防につながっていると考えているが、市独自に具体的な数値評価は行っていない。

要望 体力測定などを活用し効果を「見える化」、担い手の意欲向上と事業の充実を要望する。

問 うまかんべえ～祭りの中止判断の理由を伺う。
答 衛生安全面の課題や目的との乖離があり、実行委員会で協議した。課題解消は困難と判断し中止となった。

問 今後のにぎわい創出の考え方について伺う。

答 民間主体の取組を支援し連携しながらにぎわいの創出を図る。

要望 祭りが生んだ市民の一体感や発信力は大きな成果。その趣旨を受け継ぎ、**市民とともに新たなにぎわい創出を強く要望**する。



左 池平徹兵アトリエ美術館にて開催された「手をつなぐ金次郎展」にて、二宮金次郎の紙芝居を行いました。

右 市議会で多摩湖駅伝に参加しました。

令和8年3月定例会 一般質問

公共施設再配置とうまかんべえ～祭りの中止の今後について



問 公共施設再配置計画素案が示された。計画の評価について市の見解を伺う。

答 施設再編の方向性と財政課題の整理ができたとして評価する。社会情勢の変化も踏まえ見直しつつ計画を進めていく。

問 学校統廃合後の跡地や公有地の利活用の考え方を伺う。

答 跡地は売却だけでなく貸付や官民連携も視野に検討する。地域活性化にもつながる活用を図る。

要望 再配置は市の未来を左右する重要政策。市民の理解を得ながら着実な推進を要望する。

桜の回廊プロジェクト植樹式



令和8年3月28日(土) 桜の回廊プロジェクト植樹式が行われました。

市民の皆さまのご寄付により、からぼり緑道公園に合計74本のしだれ桜が植樹されました。今はまだ若い桜ですが、数年後、そして10年後には、東大和市を代表する新たな観光スポットになることが期待されます。

東大和ちよこつと情報



多摩湖の中堤防を所沢方面にいくと慶性門があり、丘を登るとダイダラボッチ像があります。関東に伝わる伝説の巨人で、多摩湖周辺にも足跡や井戸などの伝承があり、水を守る存在として語られています。

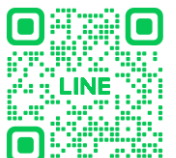
プロフィール(森田博之)

昭和45年3月生まれ 戌年 牡羊座
家族:妻・長女・長男・母
東大和市一小、一中、武蔵村山高校
明星大学理工学部卒業
保険代理業に25年間携わる。FP2級技能士
平成31年4月市議会議員に初当選、空手道愛好会会長、
(一社)日本空手道道場会常任理事、元東大和一小PTA会長
東大和青年会議所第22代理事長、元東大和市消防団員



← ホームページはこちら
moritahiroyuki.jp

LINE友だち登録はこちら→
よろしくお願いたします。



森田ひろゆき後援会

〒207-0004 東大和市清水2-827-1-101
電話:050-3552-8443 FAX:050-3457-4548
E-mail:morita@moritahiroyuki.jp